



社協

編集発行／社会福祉法人 渋川市社会福祉協議会

〒377-0008 渋川市渋川1760番地1 渋川ほっとプラザ
[TEL] 0279-25-0500 (代) [FAX] 0279-25-1721
[URL] <https://shibukawa-csw.or.jp/>
[E-mail] shibukawa-csw@ap.wakwak.com

vol.122

2026/05/01

しぶかわ

【社協HP】



「もったいない」で 命を救おう

食品を困っている人へ届けます

寄付された食品を生活に困っている人に渡していただきます。仕分け作業からホームページへの掲載まで、ひきこもり当事者が管理・運営しています。家庭にある「家では食べないな」という食品がありましたら、ぜひご寄付をお願いします。

【どんな食品が寄付できるの?】

左記の両方に該当する食品を受付けています。

- ・未開封の物
- ・賞味期限の記載があり、期限が1か月以上残っている物

※本所、各支所で受付けています。

【食品を受取るには】

左記の条件を全て満たす人が対象です。

- ・生活に困っている人
- ・午前8時30分から午後5時の間にだれでも広場（または本所）まで食品を取りに来ることができきる人
- ・連絡後10日以内に受取可能な人

ご希望の人は、左の二次元コードまたは社協ホームページから申込みください。

昨年度は約180世帯に食品をお渡ししました。



申込フォーム



令和8年度社会福祉法人渋川市社会福祉協議会

事業計画

基本方針

「支え合う より良い福祉の まちづくり」 ～やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち～

市町村合併から20年が経過し、当時8万7千人であった渋川市の総人口は、現在7万1千人まで減少しました。2050年には4万5千人程度となり、老年人口（65歳以上）が、生産人口（15歳から64歳）を上回るとの推計も公表されています。

こうした将来を見据え、本会としては地域福祉の将来ビジョンを検証し、市交付金をはじめとする公的財源や介護事業利益など自主財源の確保に努めながら、限りある資産と人材を活用し、持続可能な地域福祉サービスと長期安定経営に向けた支所及び施設の再編統合に取り組めます。

さらに、時代を象徴する社会課題である、人のつながりや孤独・孤立に対する重点的な事業推進を図るとともに、物価上昇や制度の狭間で苦しむ市民の福祉ニーズをキャッチする基本機能の強化に努めます。

主な事業

1 地域福祉活動の推進

- ・ふれあいサロンへの助成(3,356千円)
- ・だれでも広場の運営(4,832千円)
- ・福祉のあし事業(1,846千円)
- ・ささえあい買い物事業あいのりの実施(2,916千円)
- ・日常生活自立支援事業(20,003千円)
- ・法人後見事業(771千円)
- ・ボランティアセンターの運営(764千円)
- ・企業との連携による地域福祉活動の推進
- ・フードロス削減事業

2 ふれあいのまちづくり事業の推進

- ・地域住民主体のまちづくりの推進(6,881千円)

3 共同募金及び歳末たすけあい募金配分事業の推進

- ・健康麻雀推進事業(54千円)
- ・不登校児童生徒支援事業(149千円)
- ・認知症オレンジカフェ事業(9千円)
- ・社協ホームページ管理(110千円)
- ・つながるフェスティバル(361千円)
- ・協議体(生活支援体制整備事業)への助成(40千円)
- ・福祉学習支援事業(1,150千円)
- ・権利擁護普及・啓発事業(権利擁護セミナー)(25千円)

4 市受託事業の実施

- ・地域互助を推進する生活支援体制整備事業(23,126千円)
- ・市民のあらゆる相談に応じる総合相談事業(1,475千円)
- ・社会貢献でフレイル予防を促す介護予防おうえんポイント事業(4,639千円)
- ・高齢者の居場所づくりを推進する介護予防活動促進事業(6,125千円)

- ・敬老会事業(24,843千円)

- ・車いす使用者の通院等を支援する福祉車両貸出事業(932千円)
- ・ひきこもり地域支援センターの運営(20,000千円)

5 市指定管理施設の経営(第5期)

- ・3地域福祉センター及び生活福祉センターの経営(135,792千円)
- ・子持福祉会館及び高齢者能力活用センターの経営(9,701千円)

6 介護保険事業等の経営

- ・居宅介護支援、訪問介護及び通所介護の事業経営(336,552千円)
- ・[新]介護の日(11月11日)の普及啓発事業

7 善意銀行の運営

- ・制服リユース事業(106千円)
- ・生活保護世帯高校入学支度金助成、火災見舞(210千円)
- ・指定寄付による生活困窮者への食料給付(128千円)
- ・だれでも広場運営費の補てん(964千円)

8 生活福祉資金貸付事業の実施

- ・生活再建相談、資金貸付及び償還指導等(9,064千円)
- ・[新]借受人世帯に対するフォローアップ支援事業(4,640千円)

9 福祉情報収集・発信の充実

- ・広報紙「社協しぶかわ」による情報発信(2,192千円)
- ・福祉ニーズデータバンク事業

※[新]は、令和8年度から開始する事業

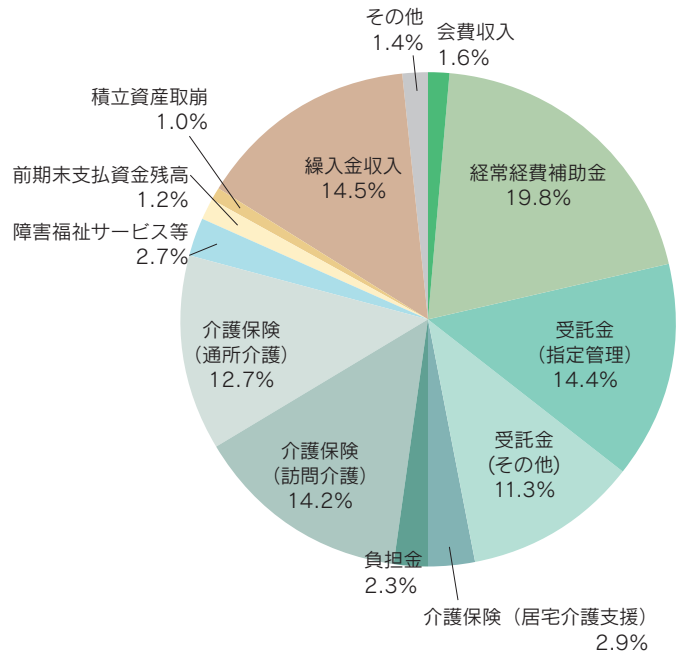
※()内は、予算額

令和8年度資金収支予算構成（法人単位）

収入の部

（単位：千円）

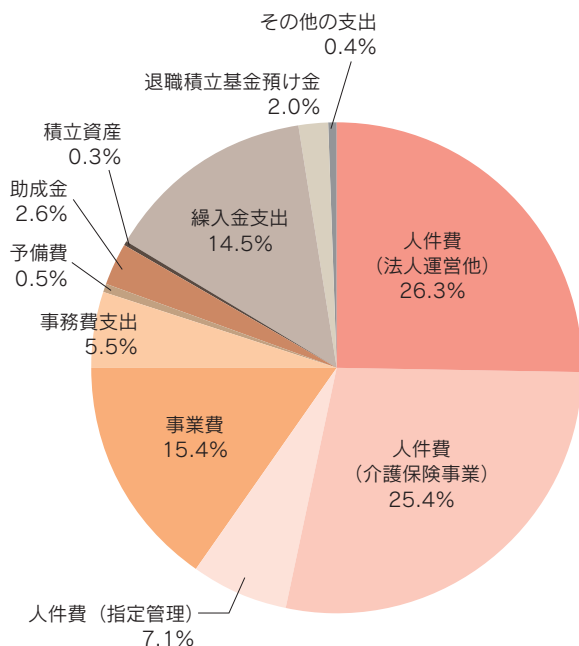
勘定科目	予算額	比率	
会費収入	14,341	1.6%	
経常経費補助金収入	179,490	19.8%	
受託金収入	指定管理	131,028	14.4%
	その他事業	102,866	11.3%
負担金収入	20,898	2.3%	
介護保険事業収入	居宅介護支援	26,242	2.9%
	訪問介護	129,260	14.2%
	通所介護	115,276	12.7%
障害福祉サービス等事業収入	24,482	2.7%	
その他の収入	12,469	1.4%	
事業活動収入計	756,352	83.3%	
—	—	—	
施設整備等収入計	—	—	
積立資産取崩収入	9,521	1.0%	
繰入金収入	131,978	14.5%	
その他の活動による収入計	141,499	15.5%	
前期末支払資金残高	10,746	1.2%	
収入総額	908,597	100.0%	



支出の部

（単位：千円）

勘定科目	予算額	比率	
人件費支出	法人運営他	238,534	26.3%
	介護保険事業	230,459	25.4%
	指定管理事業	64,425	7.1%
事業費支出	139,740	15.4%	
事務費支出	50,139	5.5%	
助成金支出	24,036	2.6%	
その他の支出	3,483	0.4%	
事業活動支出計	750,816	82.7%	
固定資産取得支出	0	0.0%	
施設整備等支出計	0	0.0%	
積立資産支出	2,673	0.3%	
繰入金支出	131,978	14.5%	
退職積立基金預け金支出	18,580	2.0%	
その他の活動による支出計	153,231	16.8%	
予備費支出	4,550	0.5%	
支出総額	908,597	100.0%	



理事会・評議員会だより

3月13日 理事会

次の議案について審議されました。

- | | |
|--------------------------|------------------|
| ①評議員選任候補者の推薦……………同意 | ⑥令和8年度予算…………… 同意 |
| ②表彰等規程の制定…………… 議決 | ⑦役員等賠償責任保険 |
| ③臨時職員就業規程の一部変更…………… 議決 | 及び補償契約…………… 議決 |
| ④令和7年度資金収支補正予算(第4号) ……同意 | ⑧評議員会の招集…………… 議決 |
| ⑤令和8年度事業計画…………… 同意 | ⑨施設長の任免…………… 議決 |

3月24日 評議員会

次の議案について審議されました。

- ①令和7年度資金収支補正予算(第4号) ……承認
- ②令和8年度事業計画……………承認
- ③令和8年度予算……………承認

令和8年度渋川市社会福祉協議会 会費納入のお願い

市内世帯の皆さまをはじめ、各種団体及び企業の皆さまに会員として参加いただき、市民の皆さまが安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組んでまいります。会費の納入について、本会の趣旨に賛同される皆さまの会費納入のご協力をお願いします。

※納入方法や具体的な納入時期は各自治会により異なります。

種 類	金 額 (年額)	
普通会費 (一世帯)	500円	世帯単位にご協力をお願いします。
賛助会費 (一口)	1,000円	主に個人のご協力をお願いします。
特別賛助会費 (一口)	3,000円	企業、団体等にご協力をお願いします。

※特別賛助会費については振込み(振込手数料はご負担いただきます)でも納入できます。振込みでの納入を希望される場合は、本所(☎25-0500)あてにご連絡ください。

令和7年度、
皆様からお寄せいただいた会費総額

14,488,450円

ご協力ありがとうございました。

使途 内訳

○地区社協及び関係団体助成金 ○社協しぶかわ発行 ○日常生活自立支援事業 ○ふれあいのまちづくり事業 ○法人後見事業
○だれでも広場運営 ○ボランティアセンター運営 ○ささえあい買い物事業 ○その他事業(支所運営費 等)

人事異動 -4月1日付-

【異動】

新 任 命 職	氏 名
在宅支援課長(兼)ケアプランセンター所長(兼)権利擁護グループリーダー	立塚 安希
在宅支援課課長補佐(兼)小野上デイサービスセンター施設長(兼)在宅支援グループリーダー	小林 雄太
法人経営課付主幹 渋川市出向(社会福祉士)	山岡 教彦
地域福祉課地域福祉グループ主幹	大澤 優貴
在宅支援課権利擁護グループサブリーダー	田中 三恵
在宅支援課権利擁護グループ主幹	木村 竜也
法人経営課付主査 渋川市出向(主任介護支援専門員)	本多 幸昌
在宅支援課ケアプランセンター主査(管理者兼介護支援専門員)	池田眞結美
地域福祉課子持支所主任(兼)小野上支所主任	青木 貴大
地域福祉課子持支所主事	福嶋 照美
在宅支援課小野上デイサービスセンター相談員兼介護員	萩原 英恵

【新採用】

新 任 命 職	氏 名
法人経営課渋川地域福祉センター主事	横山 誠治
在宅支援課権利擁護グループ主事(兼)在宅支援グループ主事	丸山 凌河

【退職者】3月31日付

下前光恵、尾竹智、伊藤育美、山中亜紀、近藤春紀

職 員 募 集

【職 種】事務職(正規職員)

【業 務 内 容】地域福祉業務、在宅支援業務、法人経営業務

【勤 務 場 所】本所(渋川市渋川1760番地1)又は支所

【採 用 人 員】2人(予定)

【採 用 予 定 日】令和8年10月1日(1人)及び令和9年4月1日(1人)

【受 験 資 格】(1)昭和62年4月2日以降に生まれた人

(2)専門学校卒業以上

(3)普通自動車運転免許(AT限定可) ※取得見込不可

(4)社会福祉士(必須ではありませんが、あればなお可)

【休 暇】土、日、祝日、年末年始、有給休暇、夏季休暇、子の看護等休暇、介護休暇、特別休暇(選挙権行使、結婚、出産等)ほか

【初 任 給】専門学校卒 198,100円～、大学卒 228,800円～

<初任給格付>経験加算及び資格加算あり <昇給制度>年1回定期昇給、資格取得昇給、人事評価昇給ほか

【諸 手 当】通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当ほか

【賞 与】期末手当及び勤勉手当(6月及び12月)

【福利厚生等】雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険、退職金制度、ソウエルクラブ等

※給料、諸手当、賞与は基本的に地方公務員の待遇に準じます

【試 験 日】1次7/4(土)、2次7/18(土)、3次7/30(木)

(予定)

地域の子どもからお年寄りまで、様々な人とつながりが持てる魅力的な仕事です。

福利厚生や待遇も充実しており、とても働きやすい職場です。

(入社4年目職員の感想)



募集期間

6/12(金)

正午まで

応募方法など
詳しくはこちら▶



【問合せ先】法人経営課 管理グループ ☎25-0500

令和8年度

シニア傾聴ボランティア養成講座(渋川会場) 受講生募集!!

- 1 開催日 7月22日(水)、29日(水)の2日間
- 2 開催時間 午前10時から午後3時(両日とも)
- 3 会場 渋川市子持福祉会館(渋川市吹屋658-20)
- 4 内容 相手を否定せず耳と心を傾けて話を聴く会話の技術を講義・ロールプレイを通して学びます。
- 5 講師 NPO法人日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田 豊吉氏
- 6 応募資格(次のいずれにも該当する人)
 - ・県内在住でおおむね50歳以上の人
 - ・全日程受講可能な人
 - ・講座終了後、傾聴ボランティア活動ができる人
- 7 定員 先着30人(定員になり次第締め切り)
- 8 受講料 1,000円(資料代等)
- 9 申込方法 電話、郵送、FAX、メールで下記事項をお知らせください
シニア傾聴ボランティア養成講座(渋川会場)参加希望、住所、氏名(ふりがな)、年齢(開催日の7/22現在の年齢)、性別、電話番号、受講動機
- 10 申込先 公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 〒371-8517 前橋市新前橋町13-12
☎027-255-6511 FAX 027-255-6166 メール gunshiren@sjc.ne.jp

善意銀行運営委員会の市民委員を募集

社協では、多くの善意(寄付金等)を適正に使えるよう市民委員や福祉関係者で構成される善意銀行運営委員会を年2回ほど開催しています。現在の委員が任期満了となるため、次期市民委員を公募します。

- ◇募集人員 1人
- ◇応募資格 市内在住の18歳以上で、地域福祉に関心のある人
- ◇任期 令和8年7月1日から令和10年6月30日まで
- ◇応募方法 公募申込書により、郵送、FAX、持参のいずれかの方法で提出してください。
※申込書は社協にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。
- ◇応募期限 5月22日(金)必着 ※応募多数の場合は選考します。
- ◇応募先及び問合せ先 在宅支援課 在宅支援グループ 〒377-0008 渋川市渋川1760-1
☎25-0500 FAX 25-1721



ホームページ

あたたかいところ
ありがとうございます



〈金銭の部〉

- * (株)ベルク渋川店お客様一同 41,317円
- * だれでもバザー 11,000円
- * 子持地区自治会長OB会 8,139円
- * 本所・各支所募金箱 4,540円
- * 橋山草会 会長狩野友義 10,000円

〈物品の部〉

- * 島田敦子(北牧) . . . タオル等多数
(2月1日～3月31日受付分)

制服リユース事業 ～地域でできる子育て支援の輪～

社協では、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、資源の有効活用及び循環利用を推進することを目的に、制服を「譲りたい人」から「譲ってほしい人」への橋渡しをする取組を行っています。

令和7年度は、67人から307着の制服が寄せられ、制服を必要とする家庭へ222着を渡すことができました。

ご協力ありがとうございました。

引続き、市内中学校及び県内高等学校制服の寄付を受付けています。卒業や成長で不要になった制服がありましたらご協力をお願いします。

【問合せ先】 在宅支援課 在宅支援グループ ☎25-0500



←利用方法や在庫状況はこちらからご確認ください

支援センターの取組

STEP
3

社会に慣れる期間

【渋川市社協での労働契約】

有償ボランティアからすぐに社会に出るのは難しいですね。
社協の短時間勤務で少しずつ社会に慣れていきましょう。

売店の商品管理



社協での
短時間勤務

寄付の仕分け作業



STEP
2

30分250円の
有償ボランティア

場所に慣れる期間

【ボランティア活動】

心の準備が整ったら次は場所に慣れる段階です。
有償ボランティア活動で収入を得て、徐々に社会との
繋がりを作っていきます。
その人に合った活動を一緒に探していきます。

ささえあい買い物事業のお手伝い



渋川市ひきこもり地域

STEP
1

人に慣れる期間

【相談援助】

長い期間ひきこもっていた人は、まず人に慣れる期間が必要です。

まずはゆっくり話しをしましょう。少しずつで構いません。心の準備を整えていく大切な段階です。



ひきこもり地域支援センター

★開所時間：月曜日から金曜日
午前9時～午後5時

★☎ 090-7217-3817
(混雑時は 25-0500 へ)
相談フォーム・LINEでは
24時間365日受付可能です。

LINE



HP



→ 社会へ

【広告】

Beisia ネットスーパー
楽天ポイント使える! 貯まる!
 スマホ・パソコンで注文、玄関まで宅配!

ネットで注文・店舗で受け取り!
 お店に受け取りに来ていただける「店舗受取」なら
 いつでも送料無料でご利用いただけます。
 ※配送地域外の方も店舗受け取りなら注文可能です

初めてのご利用限定
¥1,000 OFF
 こちらのクーポンは実店舗では使用できません

クーポンはこちら

【広告】

美容室 かざま
 定休 月・火・第3日曜日
 渋川市祖母島767-6
 県道35号線沿い
★渋Pay加盟店★
 カットやカラーの割引実施中
 ☎お電話お待ちしております☎
090-8036-3923

広報紙に広告を掲載しませんか?

広告募集中
 全戸配布!

詳しくはホームページを
 ご覧ください。

総合相談事業のお知らせ

【会 場】 本所 (渋川市渋川1760番地1
 渋川ほっとプラザ3階)
 【時 間】 午後1時30分から午後3時30分まで
 【相 談 料】 無料
 【問合せ先】 ☎25-0500

	6月	7月
法律相談	1日、15日、29日	6日、13日、27日
登記相談	29日	27日
心配ごと相談	1日	6日

※各種相談は月曜日のため、相談日直前の金曜日(祝日の場合はその前日)までに電話申込みをしてください。
 ※相談できる人数には限りがあり、希望日に受付できない場合があります。

**相談は、どんな小さな悩みや相談でも大丈夫です。
 一人で悩まず、まずは相談してみませんか。**

だれでも広場
**夏期休館の
 お知らせ**

エアコンの不調により、館内を十分に冷やすことが難しい状況が続いています。
 利用者の安全確保が難しいと考えたため、次の期間だれでも広場を休館することにいたしました。

7月1日(水)～9月30日(水)
(3か月間)

皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが安全を第一に考えての対応となりますので、よろしくお願ひします。

**編集
 後記**

母の日の始まりは、20世紀初頭のアメリカで、ある女性が亡き母を想って白いカーネーションを配ったことだと言われています。一人の想いが100年以上の時を超えて今では世界中に広がっていると思うと、感謝の気持ちが持つ力の大きさに改めて気づかされます。私たちの小さな想いも、いつか誰かを笑顔にする大きな力に変わるかもしれません。やりたかったことや伝えたかった気持ちを少しずつ形にしていきましょう。

訂正とお詫び

3月1日発行第121号に掲載しました「令和7年度社協会費特別賛助会員のご紹介(子持地区)」におきまして、一部内容に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。
(誤) 北群馬信用金庫 北支店 (正) 北群馬信用金庫 子持支店